

2023年8月18日

報道関係各位

株式会社阪急阪神百貨店
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

大阪府「CO₂森林吸収量・木材固定量認証制度」 阪急阪神百貨店が第1号認証を取得

エイチ・ツー・オー リテイリング(H2O)グループの株式会社阪急阪神百貨店(本社・大阪市北区、山口俊比古社長)の以下取り組みが、2023年8月7日、大阪府が2023年4月に創設した「CO₂森林吸収量・木材固定量認証制度」第1号に認証されましたのでお知らせします。

※本案件は、大阪府も18日付で発表していますのでそちらのリリースも参考資料として添付しております。

H2Oグループでは、2021年7月の大阪府との包括連携協定締結以降、サステナビリティ経営方針の重点テーマの1つである、「豊かな『地域の自然』を守り、引き継ぐ」取り組みの一環として、大阪産木材の活用を進めています。この活用事例として2023年4月、阪急うめだ本店8階「GREEN AGE(グリーンエイジ)」のオープンと紳士服洋品売り場の改装にあたり、環境装飾や什器の一部に大阪産の木材を利用しました。これにより、同認証制度における規定の利用量を上回る計8.48立方メートルの大阪産木材を使用したことから、木材利用(CO₂木材固定量6.8トン-CO₂)の取り組みとして大阪府より認証を受けました。

○大阪府「CO₂森林吸収量・木材固定量認証制度」の概要

森林は大気中の温室効果ガスCO₂の吸収源としての役割のほか、森林から供給される木材は炭素を長期的に貯蔵が可能で、建築物等への利用は「第2の森林づくり」と呼ばれています。このことから、脱炭素社会の実現を推進するため「大阪府内における森林整備によるCO₂森林吸収量」や「大阪府内産木材の利用によるCO₂木材固定量」を認証する制度が創設されました。

○大阪府「CO₂森林吸収量・木材固定量認証制度」認証のメリット

認証された企業は、CO₂森林吸収量及びCO₂木材固定量「大阪府気候変動対策の推進に関する条例」に基づく実績報告書にて「二酸化炭素の削減対策」の実績に算入、「重点対策」の加点項目となります。

企業が実施する森林整備や木材利用の取り組みについて、その成果をCO₂森林吸収量及びCO₂木材固定量として見える化し、脱炭素社会の実現への社会貢献活動の実績として広く訴求できます。

※参考URL>>> (大阪府 HP) <https://www.pref.osaka.lg.jp/midori/midori/ninsyouseido.html>

<ご参考>

◆H2Oグループのサステナビリティ経営

H2Oグループは、「地域住民への生活モデルの提供を通して、地域社会になくしてはならない存在であり続けること」を基本理念としており、地域のみならず、つながりは、グループにとって大切な財産です。私たちはこれまで地域社会から多くの恩恵を受けることで成長してきました。H2Oグループは、サステナビリティ経営の推進にあたって、3つの重点テーマ(「地域の『絆』を深める」、「地域の『子どもたち』を育む」、「豊かな『地域の自然』を守り、引き継ぐ」と2つの基本テーマ(「お客様・ステークホルダーからの『信頼』に応える」、「従業員の『働きがい』を高める」)をグループの重要課題(マテリアリティ)と位置づけております。

この件に関する報道関係者お問い合わせ先

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL:06-6367-3181

報道提供資料(報道機関)

[ホーム](#) > [報道提供資料検索\(報道機関\)](#) > 詳細

大阪府CO2森林吸収量・木材固定量認証制度の認証書授与式を行います！

株式会社阪急阪神百貨店の木材利用によるCO2木材固定量を、本制度「第1号」として認証！

環境農林水産部 みどり推進室森づくり課
 森林支援グループ
 担当者名：民社
 代表連絡先
 代表電話番号：06-6941-0351
 内線番号：2752
 ダイヤルイン番号：06-6210-9556
 メールアドレス：midorikankyo-g10@sbox.pref.osaka.lg.jp

提供日	2023年8月18日
提供時間	14時0分
個人情報付き	無
内容	<p>大阪府では、脱炭素社会の実現を目指すため、令和5年4月に「大阪府CO2森林吸収量・木材固定量認証制度」を創設しました。</p> <p>この度、株式会社阪急阪神百貨店が、阪急うめだ本店8階「GREEN AGE(グリーンエイジ)」のオープンと紳士服洋品売り場の改装にあたって実施した大阪府内産木材を活用した内装木質化や木製じゅう器設置の取組みによるCO2木材固定量を、本制度の第1号として認証し、これを記念して認証書の授与式を以下のとおり行うこととしましたので、お知らせします。</p> <p>なお、同社は、エイチ・ツー・オー リテイリング(H2O)株式会社のグループ会社であり、H2O株式会社では、2021年7月に大阪府と締結した包括連携協定に基づき、「豊かな『地域の自然』を守り、引き継ぐ」取組みの一環として、大阪府内産木材の活用を進めています。</p> <p>【認証書授与式について】 ※一般の方による傍聴はできません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 開催日時 令和5年8月24日(木曜日) 9時30分から9時50分 開催場所 阪急うめだ本店 8階「GREEN AGE(グリーンエイジ)」 (大阪市北区角田町8-7) 内容 取組概要の説明 認証書の授与 木質化された売り場の見学 大阪府内産木材の利用の取組みについて 【内容】 大阪府内産木材による木質化、机や椅子などのじゅう器の整備 【大阪府内産木材の使用量】 ヒノキ 8.48立方メートル 【CO₂木材固定量】 6.8トン-CO₂ 【木材利用場所】 阪急うめだ本店8階「GREEN AGE(グリーンエイジ)」及び紳士服洋品売り場  <p>写真は、阪急うめだ本店8階「GREEN AGE」</p> <ol style="list-style-type: none"> 取材申し込み 8月23日(水曜日)午前中までに、下記の申込フォームに入力をお願いします。 当日は、阪急うめだ本店地下1階 従業員通用口扉前に9時20分までに集合ください。 申込フォームURL https://forms.gle/Ygo4sdJwxVr4WAoX9 ※申込フォームからの申込みについては、エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 コーポレートコミュニケーション部にてとりまとめいたします。 <p>【大阪府CO2森林吸収量・木材固定量認証制度の概要】 森林は大気中の温室効果ガスCO2の吸収源としての役割のほか、森林から供給される木材は炭素を長期的に貯蔵可能で、建築物等への利用は「第2の森林づくり」と呼ばれている。このことから、脱炭素社会の実現を推進するため、</p>

「大阪府内における森林整備によるCO2森林吸収量」や「大阪府内産木材の利用によるCO2木材固定量」を認証する制度を令和5年4月に創設。

※国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標(SDGs)」が2015年9月に策定されました。本件はSDGsに掲げる17のゴールのうち以下のゴールの達成に寄与するものです。



大阪府では、「SDGs未来都市」として、SDGsの推進を図ってまいります。

関連ホームページ	大阪府CO2森林吸収量・木材固定量認証制度
添付資料	会場までのアクセスおよび受付場所について (Pdfファイル、62KB)
	会場までのアクセスおよび受付場所について (Wordファイル、330KB)
取材の可否	可
資料提供ID	48229

[ページの先頭へ](#)
[報道提供資料\(報道機関\)のトップへ](#)